



トラストだより



雪の中で懸命に生きるシカ(戸倉トラスト地 自動撮影カメラ)

奥山のトラストを多くの人に支持される国民的運動へ

理事長 室谷 悠子

いつも当財団を応援いただきありがとうございます。

公益財団となり、4期目がスタートしています。昨年は、公益財団として初めてのトラスト地・白川郷トラスト地(4.3ha)が誕生し、年末には内閣府の立入検査も終わり、公益財団としての初心者マークが取れたと考えています。

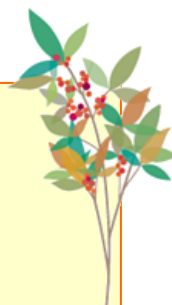
公益法人となることは目的ではなく、水源の森をこれ以上失うことなく守っていきたくとスタートした奥山のナショナル・トラスト活動を、多くの人に支持される国民的な運動へと発展させるための足がかりです。

今年も、新しいトラスト地の取得や既にあるトラスト地内での大規模な森復元活動、豊かな森の魅力を伝えるツアーなどの活動を精力的に進めていく予定です。また、多様な生きものがつくる豊かな森から私たちが受けている計り知れない恩恵を伝え、地域の方々と協力して水源の森を守り、復元していく仕組みを構築していきたいです。

クレジットカードで会費・ご寄附のお振込みができるようになりました！

〔 ホームページから
 お願いします。 〕

会費：<http://okuyamatrust.org/donation/nyukai>
ご寄附：<http://okuyamatrust.org/donation/kifu>



第3回トラスト地ツアー in 岐阜県白川郷 2017年10月28-29日

野生動物が棲む巨木の森に感激！



コナラの木で見つけたクマ棚



自然林が広がるトラスト地

2日目の朝、世界遺産の白川郷合掌造り集落を見学しました。この日は、年に一度実施される消防訓練のための一齐放水の日で、偶然にとっても珍しい光景を見ることができました。

参加者のみなさんも、野生動物たちの息づかいを感じられる豊かな森を体感していただけたようで、「山の解説がわかりやすく楽しかった」「パワーをいただいた」「雨の森林もよかった」との感想をいただきました。

今後も「トラスト」により水源の豊かな森を守ることの意義を実感いただけるツアーを企画しますので、ぜひご参加ください。

2017年のトラスト地ツアーは、公益財団になって初めて購入した白川郷トラスト地のお披露目として企画し、28名の方にご参加いただきました。台風が近づき、行程を変更しながらでしたが、目的地を全て回ることができました。

白川郷トラスト地は、庄川源流域の標高約1200m付近にある43haの天然林で、周囲には200年を超えるブナ林など原生林が広がる豊かな森です。

世界遺産の白川郷合掌造り集落のすぐ近くから、林道に入りトラスト地に向かう途中、コナラやクリの木にできたクマ棚がありました。「初めて見ました！」という声が多く、皆さん大喜び。トラスト地とその周辺にはクマの痕跡がたくさんあり、夏の調査では、2頭のクマも目撃されています。

林道を50分ほど登り、トラスト地の全景が見える場所に到着、そこから谷を越えて、トラスト地の中へ少し入りました。

トラスト地を見学後、車で30分ほど移動し、白山国立公園内にある大白川園地に向かいました。ここは、ブナやミズナラなどの巨木が立ち並ぶ原生林で、参加者は大きなブナを両手で抱えたりしながら、原生林を体感していました。展望台からは、既に雪が積もり白くなった白山を望むことができました。



大白川園地 白山を背に

2017年12月13日

初めての内閣府立入検査が終了！

公益法人は、適正な運営を確認するため、数年に1回監督官庁である内閣府の立入検査を受けます。昨年12月13日、内閣府の2名の検査官の方が当財団事務所を訪れ、室谷理事長、米田副理事長、中野監事及び事務局スタッフで対応しました。

公益法人となって、初めての検査ですので、一同、緊張して臨みましたが、大きな指摘もありませんでした。公益財団特有の制度である立入検査が無事終了し、公益財団として一人前になることができたと考えています。

<寄附口座のご案内>

土地取得・トラスト地管理資金
等にご協力ください

・ゆうちょ銀行振替口座 00920-4-305993
(口座名) 公益財団法人奥山保全トラスト